

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	神戸医療福祉センターにここハウス 保育所等訪問支援 あいびー		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 4日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 4日		2025年 2月 14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種の訪問支援員が在籍しており、多角的な視点での評価・支援を提供することができる。	対象児の状況に応じて訪問支援員を交代し、より対象児の発達段階や特性を踏まえた関わり方や訪問先施設の環境等について助言を行うようにしている。	引き続き、多職種で連携しながら対象児や訪問先施設に合わせた支援を行ってまいります。
2	法人内に外来リハビリテーションや放課後サービスがあり、重複して利用している利用者の支援は、保護者の同意のもと情報共有しながら連携をとることができる。	対象児に関わるセラピストや支援員と情報共有を行っている。	情報共有を密に行い、より良い支援を行ってまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日程調整が行いにくい。	スタッフが多事業に携わっており、スケジュールの調整が難しい。	職員の体制を整理していきます。
2	チーム連携や職員間で、支援の振り返りが十分できていない。	単独で訪問しており、ケースによっては多職種の意見や視点を共有しにくい。	多職種連携などを活用することで、多角的に評価・支援ができるようにしていきます。
3			